

通告番号 番

前
平成27年6月15日 午 時 分 受 領
後

氏 名 小田桐 たかし ⑩

流山市議会議長 海老原 功一 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 2 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

| 質問事項 | 要旨 (質意を明確、具体的に) |
|---------------------------------------|---|
| 1、子育て環境の充実と教育行政の充実について | (1) 臨時会で市長が述べられた所信の基本政策1及び2項目に関連して以下、見解を問う。 (ア) 保育園及び学童保育の整備は課題のひとつではあるが、子どもへの連鎖を断ち切るべく社会問題化している貧困対策や、甲状腺エコー検査への一部助成事業など、安心感や成果を広げている施策についてはどう捉えているのか。 (イ) 「学ぶ子にこたえる、流山市。」を実現するには、教員の多忙化解消や、正規教員の配置及び加配、欠員への十分な補充等が欠かせないと考えているが、どう捉えているのか。また、物価高騰、給食費値上げ等が家計を直撃し苦しい実態があるが、就学援助制度の対象拡大についての見解を問う。 (ウ) 4月に施行された改正地方教育行政法で自治体に設置が義務付けられた総合教育会議において、教育の中立性及び教育内容への政治不介入を確立すべきと考えるがどうか。 |
| 2、地域経済の活性化を加速させる課題と今後のまちづくりについて、以下問う。 | (1) 臨時会で市長が述べられた所信の基本政策5及び6項目に関連して以下、見解を問う。 (ア) 地域経済の活性化を加速させるには、流山らしいイベントの開催やツーリズムの推進により、交流人口を増やすことしか方策がないという認識か。市内の商工農業にはまだまだ光を当てれば輝く『宝』があると私は認識しているが、市長はどう捉えているのか。 (イ) つくばエクスプレスの車輛8輻化及び定期代の割引率引き上げについて (ウ) TX沿線整備の歴史的経過を振り返るなかで、パチンコ店出店問題が浮上している流山おおたかの森駅センター地区のまちづくりについて問う。 |
| 3、行政運営について | (1) 臨時会で市長が述べられた所信の基本政策7項目について、見解を以下、問う。 (ア) 年間一般会計予算が急増するもとの、入札更正減や利用見込みの減少な |

どで例年、数億円単位で不用額を毎年度うみ出してきたにもかかわらず、「今後億円単位で節約する取組」とわざわざ所信表明された意味はなにか。

(イ) 職員のやる気を引き出すために、人事評価制度の適切な運用だけにとどめず、正規職員の計画的な採用・配置で専門性を高め、住民の福祉増進のために継続性を持って働けるチーム力の向上・充実に力を注ぐべきと考えるがどうか。